

県立都市公園における民間活力導入（Park-PFI等）に 向けたサウンディング調査 結果概要

令和 8 年 8 月

富山県土木部都市計画課

1. 実施概要

1-1 調査の目的

本調査は県立都市公園 4 公園について、公園の魅力向上に係る事業参入の可能性やそのアイデアについて把握し、公募設置管理制度「Park-PFI」を導入する公園の選定、導入にあたっての課題や公募条件の整理を目的とし、幅広く提案・意見を求めるため実施した。

1-2 調査の方法

調査スケジュール	4 月 17 日（金） サウンディング調査実施要領の公表 5 月 1 日（金） 質問受付期限 5 月 18 日（月） 質問に対する回答、提案書の受付開始 6 月 15 日（月） 提案書の提出期限 6 月 26 日（金） 対話（個別ヒアリング）の実施 ～7 月 2 日（木）
調査対象公園	① 常願寺川公園（中新川郡立山町利田） ② 五福公園（富山市五福） ③ 岩瀬スポーツ公園（富山市森） ④ 県民公園太閤山ランド（射水市黒河） 
調査対象者	本件に関心のある法人または法人グループ
募集する提案・意見の内容	(1) 想定している事業手法 「公募設置管理制度（Park-PFI）」を主として想定。それ以外の「設置管理許可制度」、「行為許可」、「占用許可」など、幅広い視点での提案を募集 (2) 提案要望事項 民間資金によるあらたな収益施設の整備と管理運営を基本とし、県立都市公園の利便性や魅力向上に資する提案

1-3 サウンディング調査参加事業者

- ・参加法人または法人グループ：7 社

※「法人または法人グループ」は、以下「事業者」という。

※サウンディング調査時において、共同企業体は1 事業者としてカウント

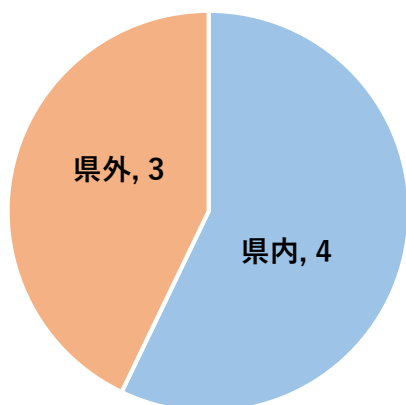


図 1-1 参加事業者の構成（県内外）

- ・県内：4 事業者、県外：3 事業者からの提案があった。

※県内：事業者の代表企業の本社が富山県内にある場合

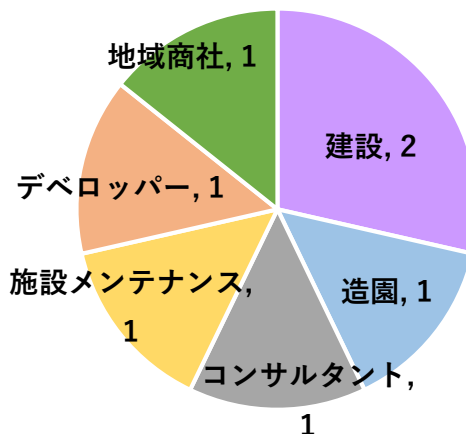


図 1-2 参加事業者の構成（業種別）

- ・建設、造園、コンサルタント、施設メンテナンスなど、様々な業種からの提案があった。

2. 結果概要

2-1 全体

- ・対象公園4公園について、事業提案があった。
- ・Park-PFI 単体での提案が大半を占めたが、他制度との組み合わせや、事業提案・イベントを含む提案も少数ながら挙げられた。
- ・公募対象公園施設の収益を活用して、特定公園施設の整備・管理にあてる Park-PFI 事業は、地方では多くの場合、収益性の高い施設は難しく、公募対象公園施設以外の提案について県の支援を求める声があった。
- ・駐車場の新設や、電気・水道などのインフラ整備に要する費用を懸念する声があった。
- ・提案事業（業種）では、【飲食店】【アウトドア施設】を提案する事業者が多かった。また、公園別では【常願寺川公園】【五福公園】【岩瀬スポーツ公園】に提案する事業者が多かった。

表 2-1 事業手法の提案数（公園別）

	[A] Park-PFI 単体	[B] Park-PFI と他制度 の組合せ	[C] その他
① 常願寺川公園	4		
② 五福公園	3	1	
③ 岩瀬スポーツ公園	3	1	1
④ 県民公園太閤山ランド	1		2
[合計]	11	2	3

[A]：Park-PFI 単体の提案

[B]：Park-PFI にデザインビルド、指定管理者制度等を加えた複合的な事業スキームの提案

[C]：Park-PFI の他、事業提案、イベント等を含む提案

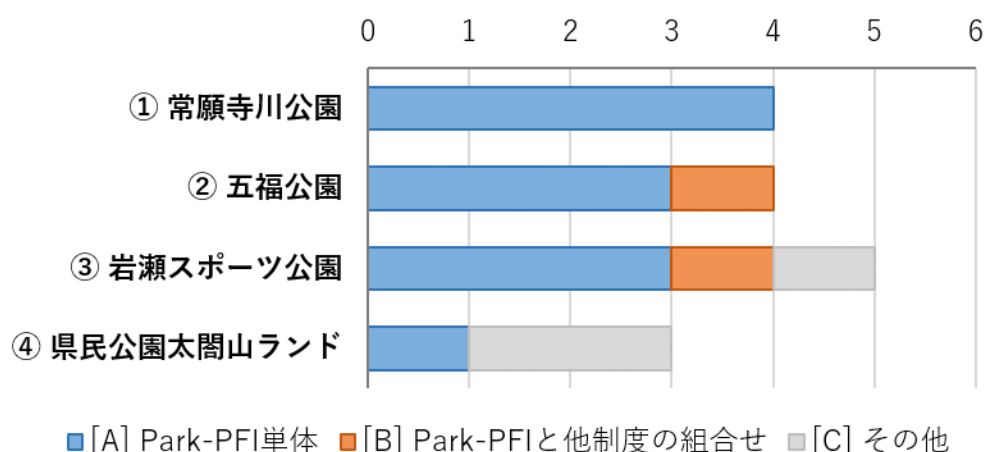


表 2-2 施設毎の提案数（公園別）

	1 飲食店	2 アウトドア 施設	3 スポーツ 施設	4 健康増進 施設	5 遊戯施設	6 その他
① 常願寺川公園	3	3	1	0	1	6
② 五福公園	3	2	2	1	2	3
③ 岩瀬スポーツ公園	4	3	2	0	3	9
④ 県民公園太閤山ランド	1	2	0	0	2	3
[合計]	11	10	5	1	8	21

1 飲食店	カフェ、レストラン
2 アウトドア施設	キャンプ施設、グランピング施設、BBQ 施設
3 スポーツ施設	アーバンスポーツ施設、3×3 バスケットコート
4 健康増進施設	フィットネスクラブ
5 遊戯施設	屋内遊戯施設
6 その他	物販施設、ドッグラン、駐車場、休憩施設

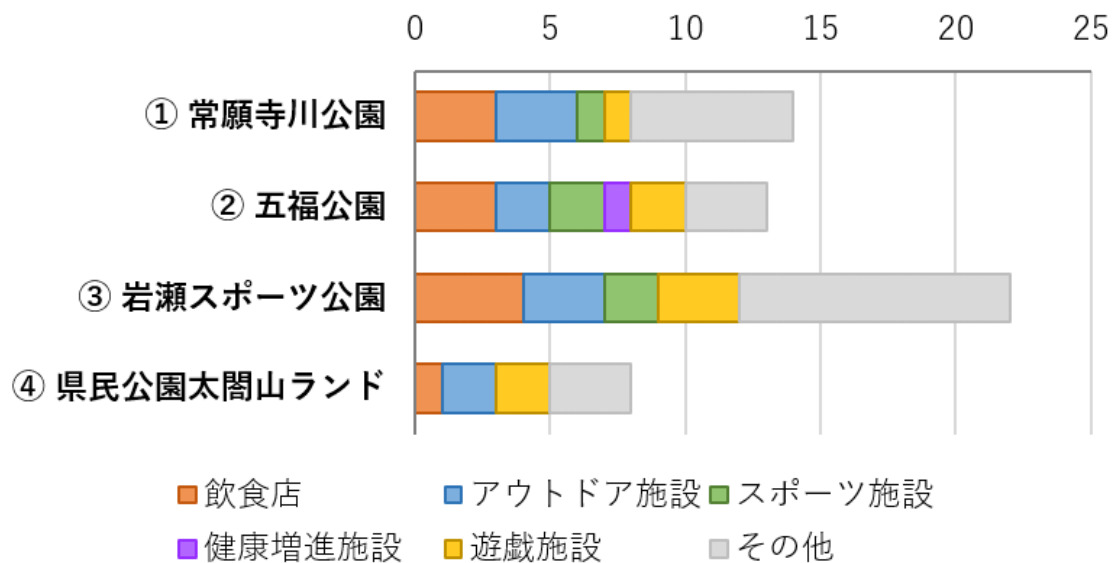


図 2-2 施設毎の提案数（公園別）

2-2 公園別

(1) 常願寺川公園

- ・キャンプ施設、ドッグラン、全天候型屋内遊戯施設、アーバンスポーツ施設、飲食店などの施設整備の提案があった。
- ・河川区域内のため、事業実施には河川管理者との協議、許可が必要であることについて、提案事業者の理解を得た。
- ・キャンプ場については、防災面や天候、熊、夜間運営の可否などを懸念する意見もあった。

(2) 五福公園

- ・飲食店、フィットネスクラブ、コンビニ、全天候型屋内遊戯施設、3×3 バスケットコートなどの施設整備の提案があった。
- ・林間広場は施設整備により道路の渋滞が発生するおそれがある場合や樹木の伐採を伴う場合には、地元住民の理解が不可欠であることについて、事業者の理解を得た。
- ・乗り入れを設け、県道側からの自動車の進入を可能にしたいという提案があった。
- ・電気設備（キュービクルなど）の増設が必要となり、整備費用を懸念する意見があった。

(3) 岩瀬スポーツ公園

- ・飲食店、コンビニ、BBQ 施設、アーバンスポーツ施設、ドッグラン、全天候型屋内遊戯施設、3×3 バスケットコートなどの施設整備の提案があった。
- ・乗り入れを設け、県道側からの自動車の進入を可能にしたいという提案があった。
- ・電気設備（キュービクルなど）の増設が必要となり、整備費用を懸念する意見があった。

(4) 県民公園太閤山ランド

- ・飲食店、BBQ 施設、キャンプ施設、インクルーシブ遊具、全天候型屋内遊戯施設、簡易休憩施設などの提案があった。
- ・インクルーシブ遊具については、車椅子対応複合遊具、インクルーシブブランコなどの提案があった。
- ・園内の移動手段に関する提案があった。

3. 今後のスケジュール

- ・本調査の結果を受けて、県立都市公園における民間活力導入（Park-PFI 等）の対象公園を選定する。
- ・選定された公園については、今後実施予定の Park-PFI の事業者公募に向けて、事業スキーム等の検討を実施する。